

9/25

JA吉野梨部会から竜北東小学校へ梨のプレゼント

JA吉野梨部会から竜北東小学校へ「吉野梨」が贈られました。これは、9月23日に開催された梨マラソンの応援うちわ作りや当日のサポート、選手宣誓や応援看板づくりなど、たくさんの協力へのお礼とのことです。

竜北東小学校では、校区内で開催される梨マラソンに貢献できないかという思いから、応援プロジェクトとして取り組んできました。町の特産品である梨については、起業体験活動として生産について学び、商品開発を行い、「いきいき感謝祭」で販売するなどの取り組みも行ってきました。

氷川町の宝である「人」「もの(梨)」「こと(マラソン)」と、このようにつながりながら、子どもたちは生きる力を培っています。



9/25

交通事故なし（梨）キャンペーンの実施

秋の全国交通安全運動期間中の取組みとして、交通安全の意識高揚を図るため、「事故なし吉野梨」をキャッチフレーズに、道の駅「竜北」において、氷川町交通指導員、八代警察署、八代地区防犯協会連合会が連携し、買物に訪れたドライバーに、氷川町特産の「吉野梨」、交通・防犯チラシなどを配布し、安全運転を呼びかけました。



9/27

氷川町文化講演会開催

氷川町公民館多目的ホールにおいて、文化講演会（氷川町文化協会主催）が開催されました。

当日は、講師に落語家の林家うん平さんをお迎えし、「笑って健康！健康人生バンザイ！」と題して、第1部では幼少期や林家こん平さんに入門された時のお話、第2部では古典落語を披露され、笑いあいの日本文化に触れる講演会でした。



9/15

健康長寿を祝って ～敬老会～

敬老会を開催し、対象者約310人が出席しました。

式典では、小学生の作文発表が行われ、出席者を代表して老人クラブ連合会の中山満会長（下鹿島）が謝辞を述べました。

式典終了後は、演歌歌手 徳永ゆうきさんによる歌謡ステージもあり、式典に華を添えました。



9/19

交通安全ゆっぴーパネルの贈呈

八代市役所で開催された八代地区秋の全国交通安全運動出発式の席上において、藤本町長から八代警察署大城戸署長に対して、熊本県警のマスコットキャラクターゆっぴーをモチーフとして地元特産のい草で作製された特製の「交通安全ゆっぴーパネル」が贈呈されました。このパネルは、本年7月に落成した竜北駐在所に飾られる予定です。



9/22

豪雨災害義援金贈呈式

(株)地域科学研究所の堀田宜仁熊本事務所長が本庁を訪れ、「被災された方々にお見舞い申し上げます。被災者支援に役立ててください。」とあいさつし、藤本町長に災害義援金の目録を贈呈しました。

目録を受け取った藤本町長は「心温まる支援をいただき、大変ありがたく思います。今回の豪雨で本町は未曾有の被害を受けましたが、復旧・復興に向かってしっかり頑張っていきます。」とお礼を述べました。

